

6. 事例紹介

(1) C6レベルのトイレと浴室(新築)

- ・新築戸建て
- ・専用の高床式トイレ(イレクター仕様 ※更衣場の床面は別注のレザーマット仕様)
- ・専用の高床式浴室(床上げ+イレクター仕様)



浴室は床をかさ上げして、イレクター台を設置(左:設置前 右:設置後)



浴室の排水清掃用に台を分割



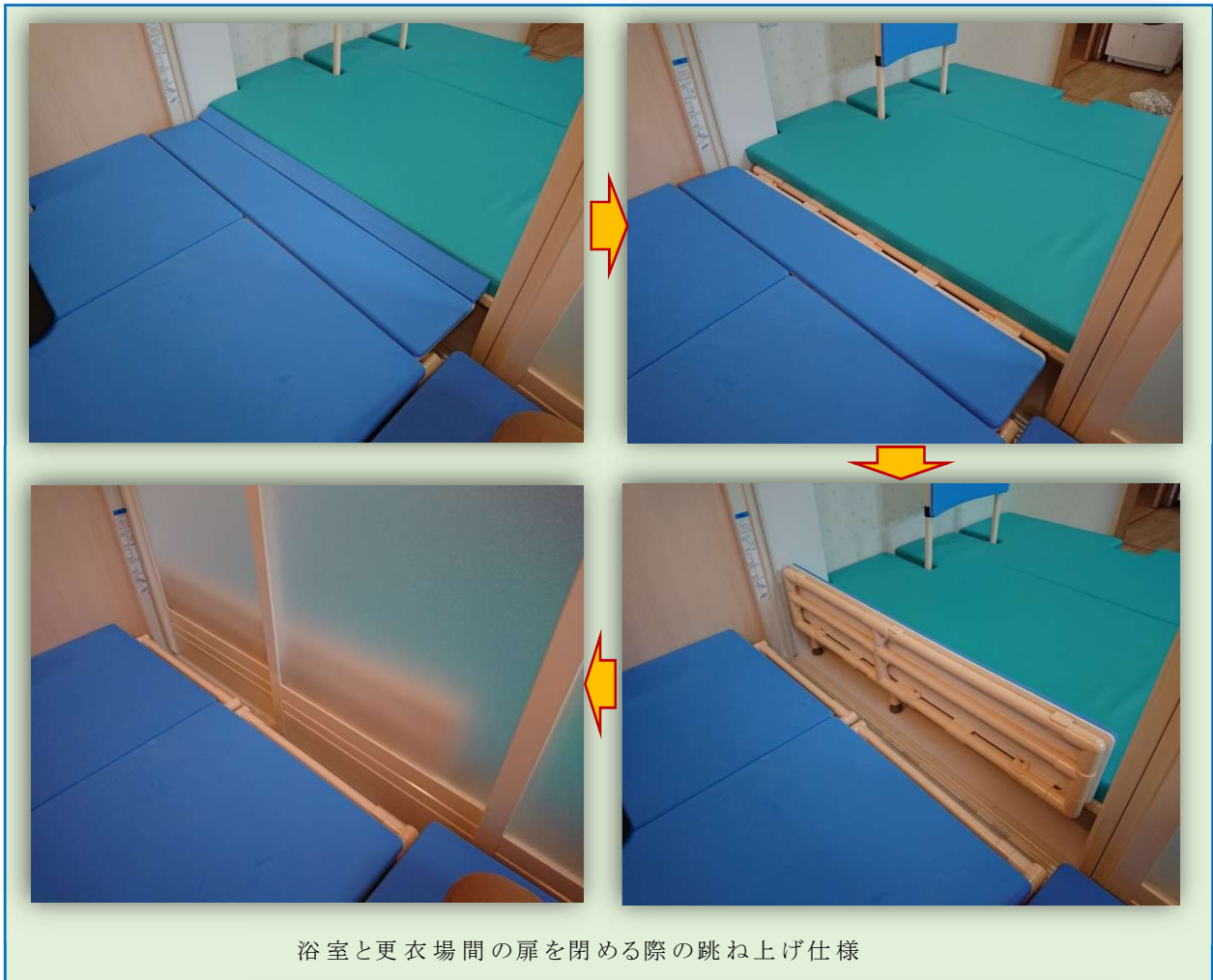
トイレ周囲環境



脱衣場と洗い場には背もたれ設置



蹴込みの空間

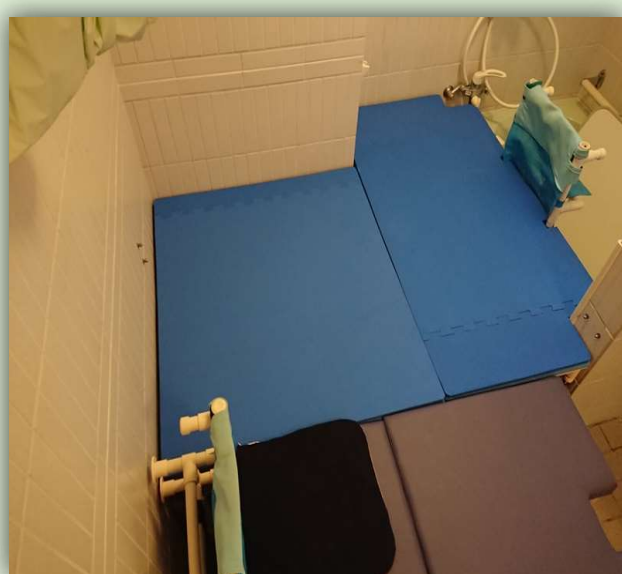


(2) C5レベルのトイレと浴室(賃貸アパート)

- ・身体障害者向けアパート
- ・高床式トイレ(イレクター仕様)…自己導尿用の尿捨てにも使用
- ・高床式浴室(イレクター仕様)



イレクター仕様の高床台を設置。正面は更衣用の背もたれ。トイレは温水洗浄便座+褥瘡予防便座を設置。乗降動作と更衣動作を行うレザーマット天板は褥瘡予防を考慮し別注。
(左:設置前 右:設置後)



浴室はトイレと連動。既存も高床仕様のため、イレクターで作製した台を設置。浴槽は使用しない。浴槽手前に背もたれを設置。間はシャワーカーテンで仕切る。(左:設置前 右:設置後)



イレクター土台骨組み(左:更衣場 右:浴室)



排尿の処理に便器を使用するため、車椅子が寄り付き良くするための跳ね上げ仕様。
(天板の一部を外す→台の一部を跳ね上げる)

(3) C7レベルのトイレと浴室(新築)

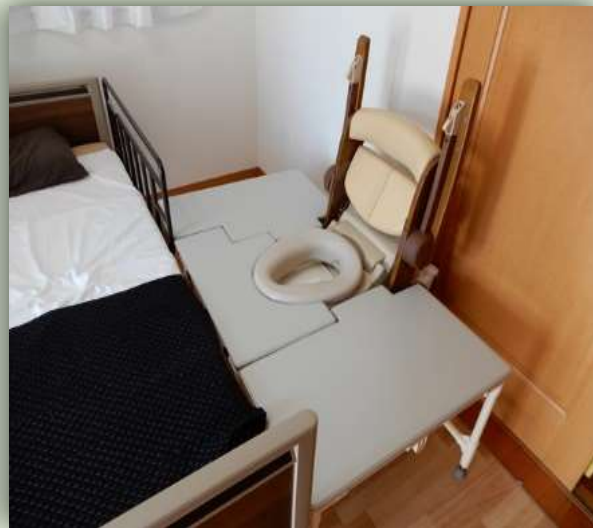
- ・頸髄損傷(C7レベル)のトイレ・浴室
- ・新築戸建て
- ・高床式トイレ(イレクター仕様)
- ・高床式浴室(イレクター仕様) ※浴室は家族兼用のため出入口は2か所。



- ・トイレと浴室の全面にイレクターで作製した台を設置。
 - ・間はシャワーカーテン。
 - ・浴室奥は家族が使用する。
 - ・使用者本人も浴槽の出入りを実施するため台と同じ高さになっている。
- (上:高床台設置前 下:高床台設置後)

(4) Th1レベルの自室内に設置したトイレ環境(賃貸アパート)

- ・賃貸住宅(集合住宅)
- ・ベッドサイドにポータブルトイレを設置して長座位姿勢で排便を実施できるように整備。
(イレクター台作製)



ベッドサイドのトランスファーボードと、反対側のトイレ環境。長座位姿勢で排泄動作を行う。



- ・温水洗浄機能付きのポータブルトイレ
- ・バケツを取り出すために台前部が跳ね上がる仕様
- ・バケツ処理のために、側方の台は取り外し(移動)が可能

(5) C6レベルのトイレと浴室、アプローチ(戸建て住宅改修)

- ・戸建ての住宅改修(既存の家屋に出入口を新設、トイレ浴室も改修して高床式を作製)
- ・高床式トイレと浴室(かさ上げ仕様)



- ・屋根付き駐車場横に段差解消機設置
- ・玄関横の掃き出し窓からの出入り
- ・段差解消機下にピットを設置し、勾配を解消



- ・高床式トイレと連動した高床式浴室(トイレと更衣場兼用)
- ・トイレと浴室間はシャワーカーテン
- ・自力での浴槽の出入り(ほふく)のため、浴槽は高床の高さに合わせる(床のかさ上げ+FPR防水)



入浴前後の長座位姿勢での更衣時に下肢が便器に落ち込むのを防ぐためにクッション材での蓋を使用。(既存の建物の改修のため、横幅に制限があったためこのような方法で対処)

(6) C6レベルのトイレと浴室(公営住宅)

- ・公営住宅(身体障害者用)の改修
- ・高床設置(イレクター製):トイレと浴室



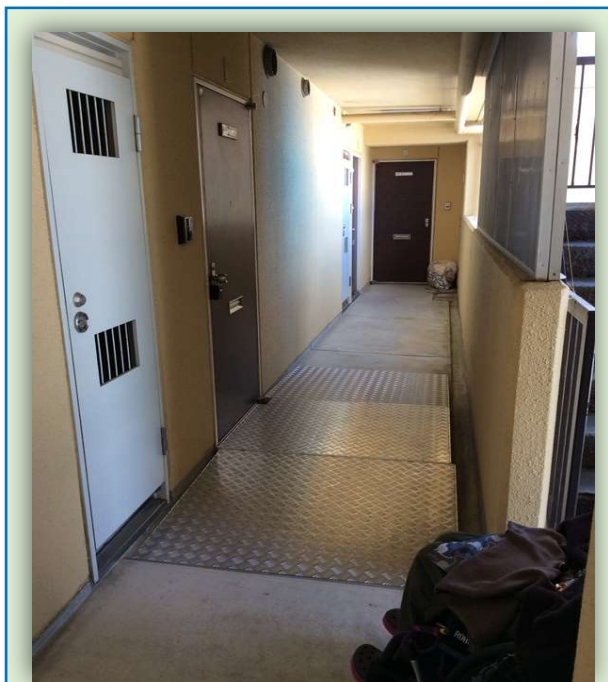
身体障害者仕様の浴室のため、浴槽上まで高床にした。扉を外してシャワーカーテンを設置。
既存シャワーの位置が手前に配置されていたため、それに合わせて洗い場の背もたれを配置。
(上段:既存 下段:改修後)



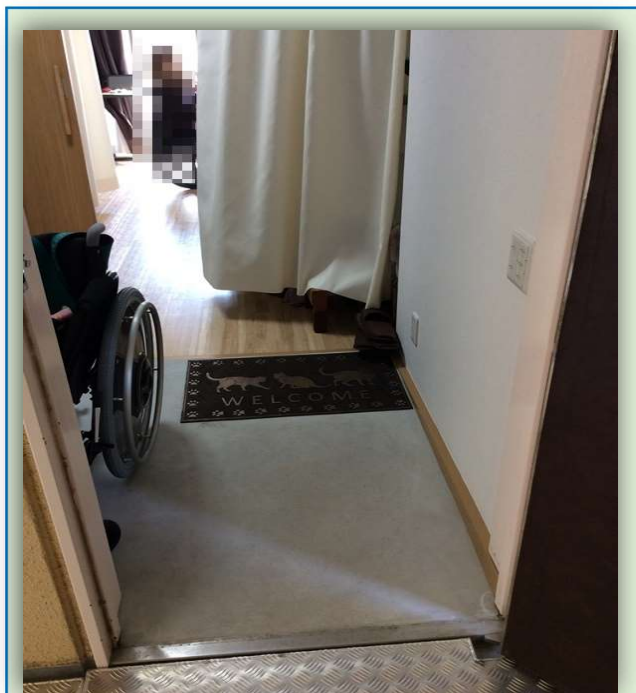
既存のトイレ全面をイレクターで高床仕様にした。動作に支障がある手すりを撤去。背もたれを新規設置。(左:既存 右:改修後)

(7) C6レベルのトイレと浴室、その他(マンション)

- ・マンションの改修
- ・高床設置(イレクター製):トイレと浴室



- ・共有の廊下にスロープを設置して段差を解消。
- ・他居住者の許可を得る。



玄関は3 cm程度の高さを緩やかな勾配で解消。



洗面化粧台を自室に設置。カーテンで仕切る。



- ・トイレと脱衣所の壁を取り除き、全面を高床化
- ・浴室内も高床化（扉を撤去しカーテン設置）
- ・トイレは脱衣場も兼用
- ・居室との間は広くカーテンで仕切る仕様
- ・洗濯機使用はヘルパーを利用
- ・（左：既存 右：改修後）